

ひととヒトが支え合うまちづくり

市政だより

VOL.4

広島市議会議員控室

〒730-8586 広島市中区国泰寺町1丁目6-34

TEL/FAX082-504-2910



市民派100%

広島市議会議員(安芸区)【無党派クラブ】

吉田いつこ

吉田いつこ事務所

〒739-0321 広島市安芸区中野4丁目16-6

✉mail@akikunomirai.org

ごあいさつ

2026年が始まりました。今年の干支は、60年に一度の「丙午」で、情熱と行動力が高まり、大きな飛躍や変化のチャンスが多いパワフルな年といわれているようです。私も議員にならせていただいて1年が経過し、やっと議会の進め方などがわかってきた気がします。新たな1年は丙午のごとく、ますます精力的に、市民の皆様へ寄り添った活動をしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

今回の「市政だより」では、10月に行われた令和6年度の決算を審査する決算特別委員会、12月定例会、年明けに行われた臨時会などで議論された内容をご報告をいたします。



臨時会

政府が講じた物価高騰対策、広島市はプレミアム付き商品券に!? 買えない、使えない人は置き去りに!

物価高騰対策として国が広島市に配分した額は93億円。市はその内68億5千万円を市民の負担を軽減し消費を喚起することを目的に、デジタルと紙のプレミアム商品券を順次発行します。しかし、市民の皆さんが5000円分のプレミアムを得るためには1万円の元手が必要です。しかも、デジタル商品券は、認知度が低いスマートフォンアプリ『としポ』にチャージ。紙の商品券は、専用はがきなどで申請し、引換券を入手した後、スーパーなどで購入するという煩雑さ。さらに、利用開始時期が遅い。今、まさに困窮している人たちに届けられず、買えない、使えない人が必ず出てきます。無党派クラブを代表して門田議員が①なぜ現金給付にしないのか? ②利用開始時期が遅すぎる! ③非課税世帯への追加支援が必要なのでは? と質疑しました。

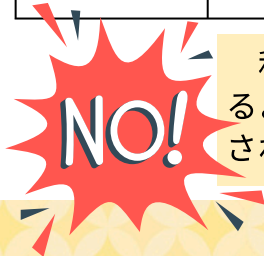
商品券の概要

項目	デジタル商品券	紙の商品券
発行額	5,000円で7,500円の商品券を1人2口まで販売 (1万円で1万5千円の商品券)	
発行方法	スマートフォンアプリ『としポ』で販売	スーパーなど指定の販売窓口で販売
利用可能店舗	『としポ』加盟店	食料品を扱う参加店舗
利用開始時期	令和8年5月	令和8年8月

経済観光局長 ①国の交付金の目的は生活者と事業者の双方の支援。現金給付では「たんす預金」に回りかねない。商品券であれば事業者にもメリットがあり、経済活性化につながる。

②開始時期が遅いのは、これから事業者選びや印刷に取り掛かるため。

③国の交付金を使い、高齢者施設の食費や配食サービス事業者への補助を行うことで高齢者への支援とする。



私たち無党派クラブは、議案に反対し、清風会から提出された現金給付を検討するように求める付帯決議案に賛成しました。しかしながら、議案に賛成多数で可決され、付帯決議案は反対多数で否決されました。本当に残念でなりません。

市政だより 2026年2月9日発行 発行者：吉田いつこ

ホームページ akikunomirai.org

吉田いつこ



プレミアム付き商品券を発行するのは、県内では広島市だけです。近隣市町は、迅速に市民のもとに届けられるプッシュ型の方法を選んでいますが、人口規模の小さい自治体を実施しているのに、なぜ広島市はできないのか？生活者の視点が欠けています。

近隣市町の対応

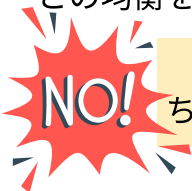
東広島市	1人5,000円現金給付	三原市	1人8,000円商品券配布
呉市	世帯あたり水道基本料4か月免除	福山市	1人5,000円商品券配布
廿日市市	1人3,000円現金給付		住民税非課税世帯は5,000円加算
海田町	1人8,000円現金給付	熊野町	1世帯18,000円クーポン券配布
府中町	1人8,000円クーポン券配布	坂町	1人5,000円現金給付

12月議会 市長、副市長、議員の期末手当値上げに反対！
物価高で市民の生活が苦しくなる中、理解が得られるのか!?



今回、人事委員会勧告に従って市の一般職の期末手当が引き上げられた。それに連動して市長、副市長、議員の期末手当を引き上げる議案が提出された。物価高で市民生活が厳しく、また市の財政状況も悪化している中、必要があるのか、その正当性について質疑しました。

企画総務局長 議員及び特別職の期末手当の引上げは、過去の取扱いや広島県等の各自治体の状況を踏まえて、一般職の引上げに合わせて行うものであり、引上げを行わないことは国家公務員制度との均衡を定めた法の趣旨から外れ、給与体系を崩すことにもなるため、好ましくない。



市長ら、議員の期末手当の増額を据え置く修正案も提出しましたが、残念ながら、こちらでも否決されました。市民の理解が得られるとは思えません。

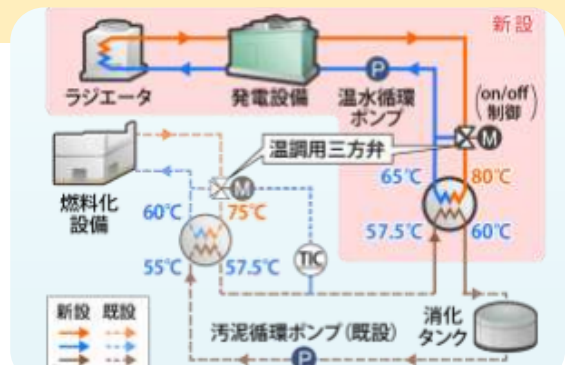
決算特別 西部水資源再生センターの産物売却事業について
下水汚泥が約1億5150万円の収益に！



下水道は、使用料収入で賄っています。今後、人口減少が進む中で収益を上げる取り組みが必要。西部水資源再生センターでは、下水汚泥から消化ガスを発生させ発電する発電事業、汚泥を固形燃料にする汚泥燃料化事業によって収益を上げています。その実績と今後の見通しはどのようになるのか質疑しました。

西部水資源再生センター長 令和6年度実績は、消化ガス発電事業における収入は約1億5100万円、汚泥燃料化事業における収入は約50万円。冬季の外気温度が低下するなどの要因により、消化ガスの発生量に影響が出るため、令和6年度は令和5年度の約1億7000万円に比べ減少した。

今後は、他センターからの下水汚泥を受け入れる施設を整備し、下水汚泥燃料化事業の規模を拡大し、下水汚泥処理の集約化を図る。



消化ガスからの発電システム：広島市HPより

いつこの一言 価値がないと思われていた下水汚泥から電気と化石燃料を生み出している事業です。更に収益が上がるよう様々な対策を注視してまいります。

ひきこもり支援（厚生委員会）

広島市には、約13,600人（15～64歳）がひきこもり状態



ひきこもり出現率：広島市と内閣府の比較

		広島市	内閣府
年齢	15～39歳	1.32%	2.05%
	40～64歳	2.34%	2.02%
性別	男性	3.14%	3.14%
	女性	1.13%	1.90%
人口割合		約53人に1人	約50人に1人

*広島市は「令和7年度生活状況に関する調査」、内閣府は「令和4年度子ども・若者の生き残り率と生活に関する調査」の結果

広島市ひきこもり実態把握調査の結果から15～64歳の約1.9%がひきこもり状態。女性より男性の方が多。①広島市の特徴として、40・50歳代の発現率が高いがその要因は？

②内閣府の調査によると、不登校経験者の48.2%がひきこもりの経験がある。不登校の段階からのアプローチが必要。今後、どのように取り組むのか？質疑しました。

精神保健福祉課長 ①40～50歳代は「就職氷河期世代」に当たる。就職に失敗、不安定な非正規就労を経験し、退職や解雇を契機に挫折・失意を抱えた事が原因ではないかと考えている。

②不登校の段階から対象者と関係を築く事が重要。学校の卒業や年齢により、支援が途切れることがないように教育や福祉部門、更には雇用部門など庁内連携を一層強化し、本人と家族に寄り添った支援を提供していきたい。

いっこの一言

「ひきこもり」状態の人は、ひきこもる前の環境とは異なる環境とつながる必要があります。その仕組みづくり、そして不登校・ひきこもり支援の専門家養成も必要です！

終活支援に係る取組（厚生委員会）

エンディングノート「広島いきいきノート」の配布がスタート



エンディングノートは、人生の終末期や死後の対応に関する自身の意向や情報を記録するノートです。広島市では前向きな準備活動として「広島いきいきノート」を配布しています。万が一、急病や事故にあった時、どこに連絡をすればよいか、大切なものはどうしたらよいか、どんな治療を望むのかなど、家族が対応に困らないようにしておけます。特に一人暮らしの方には大切な備えになります。配布場所は、各区役所・出張所、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどです。見かけたら手に取ってみてください。



①すぐに見つけられるよう、冷蔵庫の前面に留める。(イメージ)

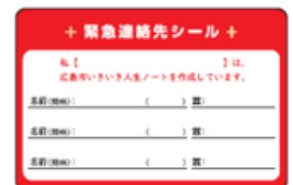


②玄関の内扉にノートの存在を示す付属のシールを貼る。



出典：広島市HPより

③携帯電話などの携行品に緊急連絡先シールを貼る。



※事前に葬儀の業者等と契約を締結している場合は、その会社名等を記載してください。

「広島市いきいき人生ノート」は広島市ホームページからダウンロードできます。高齢者の方だけでなく、現役世代の方もご両親の今後と一緒に語り合ってください。ご両親の思いに向き合える機会になります。

吉田いつこの走行記録

10 /2	決算特別委員会・全体会	10	広島市西部水資源再生センター視察
4	瀬野川健康ウォーキングにて健康増進事業の視察 暮らしの保健室実施	12-14	厚生委員会視察（岐阜県・豊島区・所沢市・三島市・静岡県）
5	中野東学区教会にて高齢者施策に関する情報収集 「世界被爆者フォーラム」にて平和行政に関する情報収集	15	減らそう犯罪大会@畑賀福祉センターにて情報収集 暮らしの保健室実施
7	「学校教育における空調設備とLPガス」の活用について勉強会	16	避難訓練@畑賀福祉センターにて要介護者の避難について検討 あそぼーひろっぱ矢野、中野公民館祭りにて情報収集
9-10	決算特別委員会分科会（厚生・こども文教関係）出席		「まるっと安芸中野」中学生ボランティア説明会にて情報収集
12	第31回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル出席	18	子育て支援に関する市民相談
13	ひきこもり講演会にて情報収集 訪問看護ステーションにてヒアリング	20	DX先進事例に関する勉強会
14	決算特別委員会分科会（消防上下水道関係）傍聴	21	消防上下委員会傍聴 厚生委員会出席
17	大都市税財政地方創生特別委員会傍聴	22	暮らしの保健室実施
18	畑賀小学校運動会にて情報収集 暮らしの保健室実施	23	講演会「進行がんと向き合った、ある夫婦のかたち」にて情報収集
21	決算特別委員会・全体会	26	暮らしの保健室「認知症について」@大磯星ヶ丘集会所
23	広島少年院・貴船原少女苑視察	12 /2	12月定例会本会議 「性被害から子どもを守るには」勉強会
24	広島市立高等学校生徒による提案発表会出席	5-12	12月定例会本会議
25	安芸地区公安職交流ヒーローズサミット出席 ろうあ者の集いに参加し情報収集	6	暮らしの保健室実施
26	畑賀学区教会にて情報収集 「介護保険のいろはのい」勉強会出席	10	建設委員会傍聴
27	障害者グループホームに関する市民相談	11	厚生委員会出席
11 /1	広島大学ホームカミングディに出席し情報収集	16	障害者グループホーム視察
2	防災講習会@矢野公民館にて情報収集	18	安心社会づくり対策特別委員会出席
9	安芸区民まつり開会式出席	23	都市活性化対策特別委員会傍聴
		25	市政報告会@事務所
		26	会派勉強会



健康づくり事業の瀬野川ウォーキングに参加。残念ながら雨で、屋内での活動になりましたが、様々な健康づくりのブースが設けられていました。私はノルディックウォーキングに挑戦。(10/4)

広島市ろうあ協会の方々と意見交換。ろうあ者で被爆者でもあった藤枝良枝さんの波乱万丈な人生を漫画（『一途に』）にされた桐田孝美さんのお話を伺いました。(10/25)



広島市西部水資源再生センター視察。どのように下水汚泥から発生する消化ガスを利用して発電するのか、また汚泥を石炭化するのか説明を受けました。下水汚泥は安全に処理され、新たな資源を生み出しています。(11/10)

厚生委員会県外視察（岐阜県、所沢市、東京都豊島区、三島市、静岡県）。障害者自立支援、終活支援、認知症対策、スマートウェルネスのまちづくり、感染症対策などについて学びました（11/12-14）



「暮らしの保健室」のご案内

日常の困りごと、介護・医療・福祉に関するご相談、市政へのご意見など、お気軽にお聞かせください。

日時：毎週土曜日午後1時～4時

場所：吉田いつこ事務所

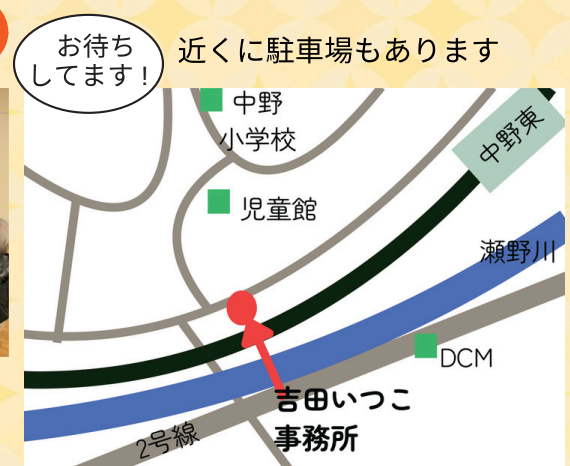
1月19日は中野東平原の「あいちゃんカフェ」でがんに関するお話をしました。

2月は、〇〇にて

3月は、大磯星ヶ丘集会所にて開催予定です。



大磯星ヶ丘集会所での「暮らしの保健室」



お待ちしています！ 近くに駐車場もあります